**おおいた就労パスポート**

障害のある方が、自分の特徴や自分の希望する配慮を整理し、一般就労を見据えた長期目標・短期目標に向けて、支援機関等と必要な支援について話し合う際に活用するための情報共有ツールです。

まずは1枚目・2枚目を支援者等と話しながら作成してください。

「就職に向けて具体的に動き出したい」「今の訓練がある程度身に付いたので次に進みたい」などステップアップを考えるときに3枚目を活用してください。

**大分市障害者自立支援協議会就労支援部会**

**2025年4月版**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | |  |
| **記載協力者** | |  |
| **作成（更新）日** | |  |
| **障害（診断）名** | |  | | |

**１．職務経験・得意なこと等**　これまで職場や福祉サービス事業所などで経験した職務や資格を記入（受障前のものも含む）

|  |
| --- |
| 職務経験・得意なこと |
|  |
| 資格 |
|  |

**２．体調管理等**

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 自分の特徴など　※選択肢がある場合該当するものに☑（複数選択可） |
| ストレスを感じやすい状況・場面  ※特に調子を崩すきっかけとなるものを記入 |  |
| ストレスなどのサイン |  |
| 対処方法 | ・自分で取り組むこと  ・配慮してほしいこと |
| 通院についての配慮  ※通院がある場合 | □　希望なし  □　希望あり　→　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 服薬の状況（配慮が必要であれば記載） |  |
| 主な支援機関、担当者、連絡先 |  |

**３．目標**※個別支援計画作成済の場合はそちらを転記してもよい

|  |  |
| --- | --- |
| 長期目標 | 短期目標 |
|  |  |

**４．自己分析**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容　※自分に当てはまるものに☑（複数選択可） |
| 環境に関して配慮してほしいこと | □音（機械音、話し声など）□照度　□におい　□屋外作業　高所  □閉所　□特にない　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  →具体的希望（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指示などの理解しやすい方法 | □口頭での説明　見本の提示　□文章での説明　□写真・図・絵での説明  □作業手順書・マニュアル　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| コミュニケーション | □相手や場面に応じて臨機応変にできる  □相手に対し自発的に話しかけられる  □話しかけてよいタイミングが具体的に分かれば話しかけられる  □慣れるまでの間は声をかけてもらった方が話やすい  □相手の話の内容、表情・身振り、声の調子をもとに気持ちを読みとることができる  □読みとりは苦手だが、質問して相手の気持ちや考えを確かめることができる  □気持ちや考えは、言葉で明確に伝えてもらった方が分かりやすい |
| 仕事を行う上で  （指示の仕方、予定変更など） | □指示は判断基準を明確に伝えてもらえるとよい（抽象的な表現でなく「いつまで・何を・どの程度」を具体的に）  □メモが追いつくスピードで指示をしてもらえるとよい  □ポイントを具体的・簡潔に示してもらえるとよい  □一度の指示数は限定してもらえるとよい  □指示・報告のやりとりは特定の人に対応してもらえるとよい  □担当者不在の場合、代わりに質問・報告をすべき相手が分かっているとよい  □経験のある作業であれば、自力で対応できる  □経験の有無にかかわらず具体的な助言がほしい  □今取り組んでいる作業が終わってから次の指示をしてほしい  □具体的に対応方法を教えてくれれば作業途中での変更もできる  □予定変更を早めに伝えてもらえれば対応できる |
| 作業について（成果、ペース） | □作業速度よりも正確さを優先してもらいたい  □正誤の判断基準。効果的・効率的な確認方法など具体的に教えてほしい  □流れ作業など、周りのペースに合わせて作業ができる  □単独作業など比較的自分のペースで取り組める作業がよい  □１日を通し安定して作業に取り組める  □集中力を維持するための工夫をしている→（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他（自分で気づくこと・注意したいことなど |  |